

施策名：文化財・伝統文化の保存・活用・継承

事業名	担当課・室名	ページ
日本遺産認定推進事業	文化課	1 / 2
おおいたの歴史・文化魅力発信事業	文化課	2 / 2

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成30年度)

別紙2-4

(評価実施年度：令和元年度)

事業名	日本遺産認定推進事業		事業期間	平成28年度～平成30年度	政策区分	芸術文化による創造県おおいとの推進	
					施策区分	文化財・伝統文化の保存・活用・継承	
総合評価	<b>A</b>	<b>終了</b>	事業実施課(室)名	文化課	評価者	文化課長 木下 敬一	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	各市町村において、文化財の魅力を活かした観光振興・地域活性化が進められているが、市町村の枠を超えて広域的に連携して文化財の魅力を発信する取組が十分でない。	事業の目的	文化的特色を活かした地域の活性化を図るため、市町村を繋ぐ文化・伝統のストーリー化等を行い、日本遺産認定を目指す。
-------	---	-------	--

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)
①日本遺産認定に向けた文化財の効果的なブラッシュアップ 日本遺産推進協議会等から推薦を受けた文化財の整備(5件)	①	15,000	総コスト	36,890	36,603	
②日本遺産推進協議会の開催 市町村が作成したストーリー等に対する有識者等からの助言・指導(2回/9市町参加)	②	1,040	事業費	16,890	16,603	
令和元年度認定に向けた申請(1件)	③	650	(うち一般財源)	16,890	16,603	
③広域的な情報発信 日本遺産に関する講演会等の開催(1回/90人)	④		人件費	20,000	20,000	
認定自治体の子どもガイドによる活動内容等の発表会の開催(1回/110人)	計	16,690	職員数(人)	2.00	2.00	

活動指標	指標名(単位)	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(30年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(30年度)	評価割合	評価	
																目標値
文化財の整備件数(件)	目標値		5	5		5	90%	日本遺産に関する講演会等の参加者数(人)	目標値	100	100		100	4%	a	
	実績値		5	5		5			実績値	68	90		90			
	達成率		100.0%	100.0%		100.0%			達成率	68.0%	90.0%		90.0%			
	日本遺産推進協議会の開催件数(回)	目標値		4	3		3		6%	目標値						
		実績値		4	2		2			実績値						
		達成率		100.0%	66.7%		66.7%			達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(30年度)	評価	事業の成果
日本遺産認定に向けて申請したストーリー件数〔累計〕(件)	目標値		5	5		5	a	ブラッシュアップでは、日本遺産にふさわしい文化財となるよう整備を行った。講演会では、日本遺産を活かした地域づくりについて取組の参考となる事例を紹介し、子どもガイド等による発表会では、相互の活動報告等を通じてガイド同士の広域連携を図るきっかけをつくることのできた。ストーリーについては、宮崎市等と連携して佐伯市、大分市、宇佐市が共同申請した。
	実績値		4	5		5		
	達成率		80.0%	100.0%		100.0%		

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	<b>終了</b>	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>新規認定に向けての取組支援</li> <li>認定自治体に対する継続的支援</li> <li>地域づくりへの日本遺産の活用</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>市町村に対する新規認定を目指す働きかけとストーリー作成等の個別支援</li> <li>日本遺産等子どもガイドと文化財愛護少年団が相互の活動に対する理解を深め、ふるさと大分への誇りと愛着を育む「子ども交流会」を開催</li> <li>令和元年度・令和2年度で策定予定の「大分県文化財保存活用大綱」へ日本遺産活用の考え方を反映</li> </ul>				

# 事務事業評価調査

(事業実施年度：平成30年度)

別紙2-4

(評価実施年度：令和元年度)

事業名	おおいたの歴史・文化魅力発信事業		事業期間	平成30年度～令和2年度		政策区分	芸術文化による創造県おおいたの推進		
				施策区分	文化財・伝統文化の保存・活用・継承				
総合評価	A 継続・見直し		事業実施課(室)名	文化課		評価者	文化課長 木下 敬一		

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	県民共有の財産である文化財・伝統文化を適切に保存・管理して次世代に確実に継承していくとともに、積極的な情報発信を通して県民が文化財・伝統文化について親しみ、理解を深める機会の充実が求められている。	事業の目的	大分県の豊かな歴史や文化の魅力を県内外に発信するため、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催に合わせて、先哲史料館や埋蔵文化財センターで企画展を開催する。
-------	--	-------	--

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)
①先哲史料館による魅力発信 企画展「日本の近代と大分の先哲」の開催(10,926人) ②埋蔵文化財センターによる魅力発信 企画展「大友氏の栄華Ⅱ～豊後府内に花開く雅の世界～」の開催(4,377人)	①	6,190	総コスト		29,645	30,247
	②	4,799	事業費		9,645	10,247
	③		(うち一般財源)		9,402	9,972
	④		人件費		20,000	20,000
	計	10,989	職員数(人)		2.00	2.00

活動指標	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(2年度)	評価割合	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(2年度)	評価割合	評価
	先哲史料館企画展の入館者数(人)	目標値	7,000	7,000	7,000	7,000	56%		目標値								
	実績値	10,926						実績値									
	達成率	156.1%						達成率									
埋蔵文化財センター企画展の入館者数(人)	目標値	3,200	3,200	3,200	3,200	44%		目標値									
	実績値	4,377						実績値									
	達成率	136.8%						達成率									

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(2年度)	評価	事業の成果	
先哲史料館及び埋蔵文化財センターの年間利用者数(人)	目標値		56,000	56,700	56,900		a	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催期間中に企画展を開催したことにより、県内外の多くの利用者に大分県の歴史や文化の魅力を発信することができた。	
	実績値		53,649						
	達成率		95.8%						

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民ニーズを捉えた魅力ある企画展の開催</li> <li>学校単位での利用促進による、子どもたちへの鑑賞機会の充実</li> </ul>	今後の方向性	終了 <input type="radio"/> 継続・見直し <input checked="" type="radio"/> 例外的に継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/>
		今後の事業方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビーワールドカップ大分開催を契機とする海外への関心の高まりを活かした、大分県の歴史・文化の魅力を国内外に発信する企画展を開催</li> </ul>